

ゆい! のひろば



宮古島市教育委員会
広報誌

第35号

2018/5/1発行

特集 平成30年度教育費当初予算について
今年度の主な事業等



CONTENTS

◆ Topics

- ・第17期研究教員・
適応指導室研究成果報告会
- ・琉球舞踊 男性舞踊家の会
- ・上越教育大と協定締結式

◆パニパニスクール

・マティダ市民劇場自主文化事業

「マティダライブ10」開催

◆お知らせ

- ・宮古島市奨学生を募集
- ・宮古島市子供の居場所運営事業による

「居場所型学習支援教室」生徒募集

◆連載

文化財を巡る

- ・「久松ミャーカ巨石墓」群



平成30年度 教育費当初予算について

「～子どもたちが笑顔にあふれ 活力と郷土愛に満ちた宮古～」



平成30年度宮古島市一般会計予算は、2.8%減の372億1,600万円となりました。

そのうち教育費は、全体の12.3%を占める45億8,918万円となっており18億2,564万円の増額となっています。主な要因は、伊良部小中一貫校整備事業、スクールバス購入事業等によるものです。

平成30年度予算は、学校施設改修事業、就学支援・特別支援教育支援員配置事業、宮古島市次世代教育ICT整備事業、平良学校給食共同調理場調理業務委託事業、学校給食半額扶助費などの教育関連予算、新図書館開館に向けての図書資料・郷土資料等購入事業、宮古島市neo歴史・文化ロード整備事業、公民館管理運営事業などの生涯学習関連予算が計上されています。

宮古島市一般会計 当初予算額

372億1600万円
(前年度比2.8%)

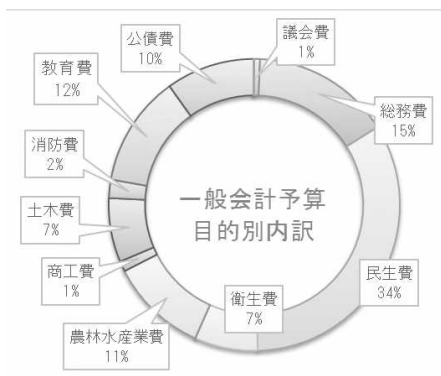
45億8,918万円
(前年度比66.1%)

そのうち教育費は…

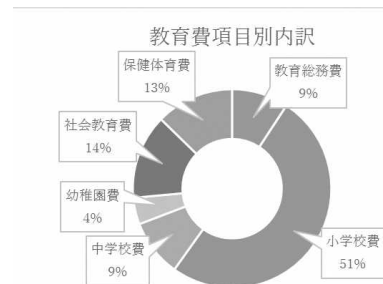
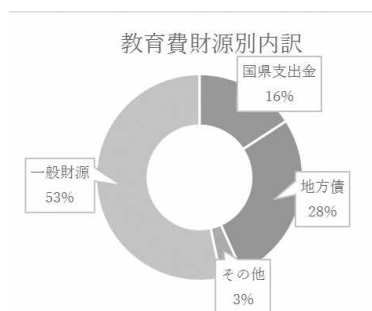
教育部 33億7,440万円(前年度比75.4%)
生涯学習部 12億1,447万円(前年度比58.7%)

宮古島市一般会計予算(歳出)及び教育費予算分類

【宮古島市一般会計予算(歳出)】



【教育費予算分類】



平成30年度 主な事業



1 子どもたちの「生きる力」を育む学校教育の推進

▼ 学力向上対策事業 1,249万円

確かな学力の定着、豊かな人生の育成、健康・体力の育成に係る事項について充実を図っていきます。

○教育研究所運営事業(616万円) ○課題を抱える児童生徒の支援事業(1,516万円) ○就学支援・特別支援教育支援員配置事業(4,827万円)○人材育成特別推進事業(800万円) ○宮古島市次世代教育ICT整備事業(817万円) ○海外ホームステイ補助金(300万円) ○選手派遣支援事業(1,618万円) ○教師力アップLQライフスキル(199万円)○学校規模適正化の推進(伊良部島小中一貫校・城辺地区4中学校統合への取組(459万円) ○学校施設改修事業(8,403万円) ○伊良部地区小中一貫校整備事業(18億,2,163万円) ○平良学校給食共同調理場調理業務委託費(9,124万円) ○学校給食補助助費(3,546万円)

▼ 学校給食半額補助費 1億205万円

学校給食費については、子育て支援及び子供の貧困対策として、すべての小中の児童生徒を対象に給食費の半額助成を実施する。

2 みんなで学ぶ生涯学習・生涯スポーツの充実

▼ 未来創造センター建設事業 5億1,663万円

未来創造センター建設については、平成29年2月に工事着手し、平成31年7月の供用開始に向けて、円滑な事業執行を実施する。

▼ 生涯学習フェスティバル事業 40万円

広く市民に対し学習活動の成果発表の場や学習情報を提供することにより、市民一人一人の学習意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、生涯学習の一層の振興を図る。

○図書館管理費(4,839万円) ○新図書館開館に向けての図書資料・郷土資料等購入費(1,456万円)
○公民館管理運営事業費(387万円)○体育振興事業(134万円)

3 郷土の歴史・民俗の伝承、文化・芸術活動の推進

▼ 文化振興事業 456万円

市民文化の向上と創造・発展を図ると共に文化活動に参加する市民の底辺拡大と関係団体への支援強化を図りながら、児童・生徒の学習の場としても活力溢れる地域づくりに向け、市民ニーズにあった文化活動を推進し、優れた芸術文学賞を創設し宮古島出身者等の文学的な才能を持った人々を発掘し、育成するため宮古島市文化協会を支援する。

▼ 大和井土地買上事業 825万円

国指定遺跡「大和井」の適切な保存管理の為、指定範囲に係る土地を購入し、史跡の公有化を進める。

○県公共工事に係る発掘調査事業(1,815万円) ○新博物館運営事業(44万円) ○宮古島市neo歴史・文化ロード整備事業(2,602万円)
○劇団かなやらび補助金交付事業(129万円) ○マティダライブ事業(59万円) ○マティダお笑い劇場事業(106万円) ○宮古島市民総合文化祭事業(115万円) ○市内遺跡発掘調査(1,236万円) ○市埋蔵文化財公開活用事業(955万円) ○市史編さん事業(1,461万円) ○博物館運営事業(1,067万円)○学生による現代的なリズムダンス公演事業(214万円)

4 家庭・学校・地域社会の連携で進める青少年健全育成の推進

▼ 放課後子ども教室事業 365万円

放課後や夏季休暇等に子ども達が安全・安心に活動できる居場所を提供し、保護者や地域の方々の参画を得て勉強やスポーツ、文化活動などの体験学習ができる環境をつくることで、地域住民と子ども達の積極的な交流活動を推進します。

○みやこ少年少女合唱団補助事業(50万円)
○成人式事業(36万円)

▼ 学校支援地域本部事業 381万円

学校職員や地域の大人が子どもと向き合える時間を確保し、地域の教育力の向上を図るため、地域住民がボランティアとして学校支援活動ができる体制づくりを推し進め、学校を含めた地域コミュニティの活性化を目指します。また、地域住民によるICT機器を活用した学習支援(地域未来塾)を実施していきます。

5 多都市間交流の推進

▼ 板倉区児童交流事業(城辺地区)105万円

多感期にある青少年情操教育の一つとして、城辺地区の児童と歴史的に深いつながりを持つ新潟県板倉区の児童がホームステイ交流し、お互いの地域文化に触れる。

○白川町海山交流事業(下地地区)(91万円)
○台湾国際交流事業(下地地区)(96万円)
○郷友会交流事業(40万円)